



住マイル情報宅配便

11月5・6日 大宮会場の完成見学会に多くの人たちでにぎわいました。体験車が長野からやってきて、またWB工法の本社からも応援に来ていただき詳しく説明をしていただきました。



WB工法の説明に力が入る関本常務(長野県より)



ご来場ありがとうございました。また次回をおたのしみに!

通気断熱WB工法の全国大会が福島県郡山市で開催されました。

株山寅組は近畿を代表して表彰していただき、また今日までの当社の営業・施工についてプレゼンテーションをさせていただきました。北は北海道から南は九州まで全国から集まっています。どの地区の方もWB工法に自信を持って施工せられていて、すごい熱気で圧倒されそうでした。その中でのプレゼンでしたので、ノミの心臓の葉賀は脂汗をかきながらなんとかやり遂げました。

表彰を受ける当社の葉賀です。体は大きいですが、ノミの心臓です。



しかし、感じたことは、WB工法の施工にどの地区も真剣に取り組んでいる、また自信を持ってお客様に提供されていることがわかりました。当社も今まで以上にWB工法を分かっていたかのように取り組んでいき、多くのお客様にこの素晴らしい健康住宅を提供させていただきたいと思えます。

住所 京丹後市峰山町安204-7
株式会社 山寅組
本社 住宅事業部(とらちゃんホーム)
☎ 0772-62-0308
担当 葉賀(メタポですが、優しさが取り柄です)
坂井(行動力・若さが自慢そして愛があります。)
石田(営業マンなのに口下手ですが、誠意が一番)
《住宅のことならどんなご相談でもお受けします。》

宮城県石巻市に行ってきました、まだ津波の後の住宅が残っています、がれきも山のようにあちこちに積まれています。
がんばろう 東北……



家づくりの思い N05

WB工法が考える

夏涼しく 冬暖かくは簡単な原理です。

ベタ基礎の床下は、夏23° C 位 冬13° C位です

○ 夏 真夏の床下23° C位 外気35° C位 屋根50° C位
この温度差によって生じる上昇気流によって床下の23° Cを引き揚げ家全体を冷やします。この時に湿気や化学物質も一緒に排出します。

○ 冬 床下の換気口を遮断します。
たったこれだけです。

昔の土壁による呼吸を現代風に進化させた工法

家の各ポイントに自然の温度を感知して自動的に開閉する『熱感知式形状記憶合金・自動開閉装置』を装着することにより四季を通じて空気を調節します。床・壁・天井に通気層を配置することにより呼吸する家になります。

こんな簡単な構造で健康住宅を感じていただけます。しかし、ここにポイントが多くあります。

一般に行われている、高気密・高断熱に絶対にまねのできない湿気・化学物質(ホルムアルデヒド等)は室内を汚染します。24時間換気で本当に室内汚染・カビ・結露は解消しますか。

夏涼しく・冬暖かくの原理は、建物の構造が大きく影響します。呼吸する家は、本当はこんなに簡単なことで解決します。

つづく



一口メモ

今年は節電を求められていますが、コストからみると石油ストーブ 18.2円/h エアコン9.8円/h こたつ3円/hとの試算があります。それぞれが、その家にあった節電方法を考えて、実行していきましょう

